



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「信念のあるミッション（使命・目標）」

アジア会長主題 「愛を持って奉仕をしよう」

西日本区理事主題 「あなたならできる！きっとできる！」

中部部長主題 「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」

クラブ会長主題 「地に足をつけた活動を！」

2016年5月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会 長 都築 正和 副 会 長 杉山 弘時 書 記 荒川 文門
会 計 近藤 豊 直前会長 森本 征夫 連絡主事 東田 美保



今月の聖句

神は愛です。

(ヨハネの手紙 I 4:16)

第一例会

5月例会案内

日 時：5月15日（日）11:00～13:00

場 所：南山ワイズ農場

やっと全て完成できた農場ピザ窯、BBQ 窯の完成披露会と食事会です。2年がかりで作ってきた設備が一応全て完成しました。覆屋根も見事出来上がりました。偏に杉山「設計」と近藤「建築」のおかげです。他メンバーが地道に陰ながら見守り、「これ持っていて」、「あれ買ってきて」と指示のままに動くだけ、能力の無さを痛感するのみでしたが、プロ顔負けの設備が出来上がりました。共に喜びを分かち合い美味しいピザ、BBQ を楽しみましょう。お土産には掘りたての新玉ねぎがあります。

この施設には、西日本区Yサ事業からの援助を受けていますので、Yサ事業主任の河合久美子ワイズ（京都ウエスト）、荒川中部部長、千賀中部Yサ主査にも案内しています。

第二例会

日 時：5月12日（木）19:00～

場 所：南山YMCA

議 題：1.6月例会について

2.台北での世界大会に向けて

3.次年度プログラム素案作り

雑感（複眼思考）

森本 征夫

いつの頃から、何ごとにつけ「どっちがいいのか」、「これでいいのか」と自分に問い続け物事を複眼的に捉えようとしてきたことは、自分自身過去を振り返ってみると思い当たります。どのような些細な事でも決断が必要だが、具体的な判断を下すきっかけは、少年・青年時代にあったような気がする。少年文庫、漫画、そして今日なお見かけることができる「子供の科学」等はなつかしい一冊だ。多くの知識を得たり、昆虫や魚を捕まえて調べるきっかけになったり、言葉や絵を楽しむ事ができた。又江戸川乱歩の「怪人二十面相」シリーズ、シャロックホームズなどの探偵もの、そして夏目漱石、森鷗外などの日本文学との出会いで、それぞれの小説の主人公の考え方、生き方などについて関心があり、心躍ったことがあったが、中には退屈だったり、自分が未熟であったため、ストーリーそのものが理解し難く、わからぬまま読み越すことが多かった。思い起こしてみると、ヒーロー・ヒロイン共「なるほど」と納得できる場合と「そうではない」とはっきり違う思いをすることがしばしば度々であった。しかし経験や年齢を重ねることで私自身の考える力、読み込む力がつき、角度を変えて読めるようになり、そのストーリーへの理解が深まり、同じことでもいろいろな

4月報告	在籍9名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		8名	9名	0名	100%

捉え方ができることがわかった。又いつの頃からか実体験でも自分なりの考え、思いを確認し、自分の幼稚な判断を下しながら、物事に取り組んできたようなことが思い出される。それ故何事につけても、単純に答えを出すことはしなかった。又何事につけてもすぐに白黒をはっきりさせることはなかった。それ故今日地道にコツコツと自分の考えで答えを出すことが当然となってきた。そして常に複眼的に視点で見つめ考えている。この習慣は今も自然な形で続いており、前向きで答えを探り出している。私の思考は毎日の新聞、テレビにあるが、最近はインターネットや携帯電話の普及により人と人とのつながりが薄くなってしまった。しかし私達はつながりが深くなくても、浅くても「信頼」でつながっていなければ生きていけない。これだけ、インターネットなどの情報技術が発達すると、便利な反面、精神的にかなり大きな負担と影響を与える可能性が大きい。物事を考えることが少なくなり、活力も失われ、これまでのように何ごとにつけ「仲よしグループ」で「まあまあ」というわけにはいなくなるのではないかと思う。

4月第一例会報告

日 時：4月14日（木） 19:00～21:00
場 所：南山YMCA
出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築
深尾、東田

4月13日(木)南山YMCAで「お花見例会」でしたが、花はもうほとんどなく、園庭でのBBQでした。ドライバーの小林君のお骨折りで豪華な料理とセットが準備され参加者全員大満足でした。今度は、5月に農場でもっと豪華な会をしたいと意気込みました。



4月第二例会報告

日 時：4月21日（木）
場 所：南山YMCA
出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築、深尾
東田、森本

1. 5月第一例会案決定
2. 世界大会参加要領等
3. 農場関係年間計画
4. 春の農場利用の予定確認

5月14日(土)	名古屋YMCA小中生活動	5名
5月15日(日)	南山クラブ例会	10名
	かみさわ野外活動	30名
5月28日(土)	イモ苗植え付け	
	南山野外ピーナッツ	15名
	幼稚園先生	5名
5月29日(日)	イモ苗植え付け	
6月12日(日)	南山幼稚園家族玉ねぎ掘り	
	10家族程度	1家族1,500円
5. その他

みんなで楽しむクラシック名曲コンサート

日 時：4月2日（土）
場 所：かみさわYMCA
出 席：荒川、

かみさわ保育園、YMCAにて第二回クラシック名曲コンサートが開催されました。南山クラブも後援していて、後援資金を拠出しています。南山で行ったのとは施設の関係で少し様子が違い、聴衆も60名程とこじんまりとした楽しい会でした。ちなみに主演者の荻谷姉妹は、菊里出身の名古屋在住のかなり有名な演奏者であり、素晴らしい演奏でした。



南山幼稚園設立80周年記念式

荒川 文門

4月16日南山幼稚園にて幼稚園設立80周年記念式が開催され、荒川、都築の2名が出席しました。式典には200名を超える参加者があり感銘深い式でした。この地に幼稚園事業を興してから80年、地域に愛される幼稚園であり、YMCAの礎ともなる80年です。卒園者の中にはかなり著名な方も多々あり、今後ますます発展して貰いたいものです。ワイズも出来れば、

幼稚園の保護者の皆さん方と交わりを持ちもって幼稚園発展のために、何か出来ることがあれば探したいものです。これからもピースフルサンデーとか色々共にしていきましょう。式典後には、ティーパーティーも有り、歴代総主事（園長）等も顔も有り久しぶりの再会に大いに盛り上がりました。

なお南山ワイズも設立 80 周年記念の諸行事の寄付金として過日例会で承認されました通り寄付しています。

東田 美保

4月16日（土）に開催した南山幼稚園 80 周年記念礼拝・感謝会には 200 名を超える方々にお越し頂きました。記念礼拝では、学校法人理事の西村清牧師に『見えないものに目を注ぐ』と題してお話を頂きました。続いて行われたティーパーティーでは、ケーキやお菓子を頂きながら、オープニングにミュージックベルの演奏、懐かしい写真をもとにつくられた幼稚園のあゆみのスライドショー、歴代園長先生のインタビューコーナーと、懐かしいみなさんとの楽しい時間はあっという間に過ぎました。今回の感謝会実施にあたっては、多くの卒園児、在園児保護者の方、YMCA、幼稚園の関係者の方々にご協力を頂き、改めて南山幼稚園に連なる方々の多さ、そして卒園してもみなさんが南山幼稚園を大切に思ってくださっていることを感じることができた感謝会でした。私たちがこれから先、大切にしていけるべきことは、地域にある幼稚園として、何が出来るのか考え行動にしていけること。そして地域と共に子どもたちを育てていくということなのだと思います。

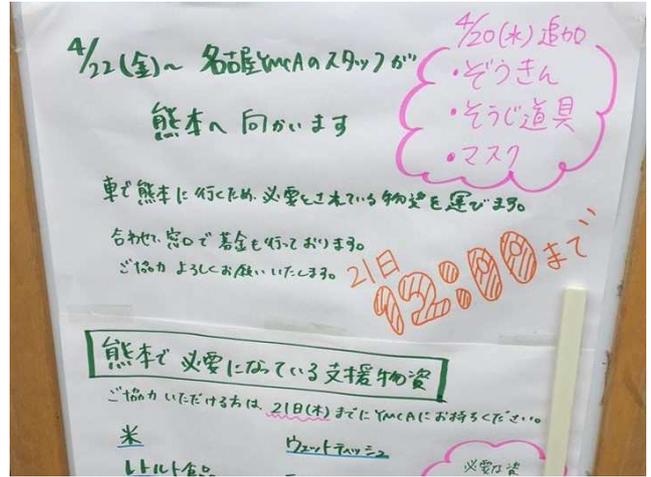
Y'sの皆さん、これからもお支え下さい。宜しくお願いします。

熊本地震

4月14日第二例会のあと家に帰ってテレビを見てビックリ、あんな大きな地震が熊本地方に起きるなんて想像も出来ませんでした。熊本、それもあの地域の住所を見てまたビックリ、多くの熊本ワイズの皆さんが住んでいらっしゃるようです。何とか熊本ワイズの皆さんの無事と被害の大きくないことを祈るばかりですが、東北の時に学んだ経験を生かし、如何にワイズが支援できるかを考えたいものです。

名古屋のワイズを中心に5月1日、3日にまず街頭募金の案内が来ています。名古屋YMCAとしてはすでに支援に立ちあがっていますが、我々の出来ることにまず取り組みましょう。

4月29日 荒川



遠藤西日本理事が急遽グランパス第2例会にクラブ訪問されるので会長として出席して欲しい旨荒川中部部長より要請があり4月26日の例会に出席しました、当日の参加者はグランパス10名・東海クラブ4名南山クラブ1名の計15名でした、主たる内容は「熊本地震被災地」の現状と今後YMCA・ワイズが如何に関わっていったらよいかどのような支援が出来るのかでした、又高田会長より「東北被災地支援ツアー」の報告その他数件の報告があり宛ら第1例会の様相でした最後に遠藤理事より「支援金やら募金やら要請やら申し訳ありませんがよろしくお願ひします」との締めで終わりました、詳細は5月の第1例会で報告します。

4月27日 都築

名古屋、大津通りの歩行者天国にて街頭募金が行われました。名古屋、東海、南山、グランパスの各ワイズ、中村総主事始めYMCAスタッフ、会員等20名程が13:30～16:00まで歩行者天国の大津通りで、パネル、幟等を持ち市民の皆さんに声をからして呼びかけました。わずかな時間でしたが13万円余寄付を頂きました。小さな子どもたちの寄付が目立ちました。なお、この会は3日、8日、14日、15日と同じ要領で行われます。

5月1日 荒川



農園だより

5月に入り、農場の整備のピッチが上がってきました。まずは昨年作ったピザ窯を覆う屋根の整備が連休を利用して行われました。4月24日に資材の購入と組み立て、29日に骨組み組み立て、30日に屋根の取り付けと天候にも恵まれ、順調に進みました。参加者は以下のとおりです。

24日 近藤、杉山

29日 浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築

30日 荒川、近藤、杉山、深尾

今後、秋の芋ほりまでには第3期整備として、ピザ窯周辺及び水場に耐火平板を敷きつめる予定です。

5月には初めて第一例会を農場で開催することになっています。又5月中旬からはほぼ毎週末に野外活動



等いろいろなグループがタマネギの収穫や窯を利用した野外料理を楽しむ活動が予定され、秋の芋ほり同様新たな利用法が定着しそうです。連休の間にはサツマイモの植え付けや夏野菜の植え付けに備えて、畝作り、肥料やり、ビニールハウス内の整理等の作業が行われます。鍬、鋤、シャベル等の工具類も今年は少し買い揃えることになっています。月末のサツマイモの植え付けは人力勝負です。協力をお願いします。

肝心のタマネギはこここのところ気温の上昇と適度の雨で順調に育っています。極早生と早生は例年に比べて不良のまま終わりそうですが、晩生は植え付け数量も昨年より多くファン作り、日和田CAMP場への提供等、昨年同様の活用ができそうです。



例会出席表

		3 ／ 11 第 一 例 会	3 ／ 17 第 二 例 会	4 ／ 14 第 一 例 会	4 ／ 21 第 二 例 会
1	浅井 昭和	○	○	○	○
2	荒川 文門	○	○	○	○
3	小林 滋記	○	○	○	○
4	近藤 豊	○	○	○	○
5	杉山 弘時	○	○	○	○
6	都築 正和	○	○	○	○
7	東田 美保	○	○	○	○
8	深尾 俊雄	○	○	○	○
9	森本 征夫	○	○		○